

## 目標達成計画

作成日: 令和4年4月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 12	職員の意見や提案を反映させ、その時の状況に合わせ、より働きやすい環境作り。	「職員のやりたいこと」を実現し、ゆとりの有る介護にする。	職員より提出してもらった「やりたいこと」をホワイトボードに書きだし、一つずつ行っていく。毎月行えることから実施していく。ご利用者様の状況に合わせ毎日の業務の改善の為、職員に意見を出してもらい、全体会議等で、話し合い無理のないように改善していく。	6ヶ月
2	35	火災や地震時の訓練は行われていたが、水害の災害対策が行われていなかった。	水害に対する対策、訓練を行い、利用者様が安心して生活できる様にする。	豪雨時、施設西側の斜面より施設に水が流れ込むことを想定し避難訓練を実施する。また、夜間帯での対応も可能なように、全体会議等で話し合い実施をしていく。	3ヶ月
3	36 37	1人ひとりの利用者様の思いを大切に、日々の暮らしを支えられるような介護を目指す。	利用者様の思う生活を支えられるような施設運営を行っていく。	利用者様の思いを聞き取り、現在の状況下でどう思いをかなえられるか、職員で話し合い、会社にも相談しながら、実現していく。ケアプランにも思いを入れていく。	6ヶ月
4	40	食事は現在、業者の栄養士が栄養バランスを考えた食事を提供しているが、月に1~2回、利用者様の食べたい物や季節の料理を食べて頂きたい。	月の1、2回は利用者様の食べていものを、みんなで作り、一緒に食べる。	利用者との日々の会話の中から、食べたい食事やお菓子などを聴取し、職員の「やりたいこと」を書いてあるホワイトボードに書き、翌月の実施日を決めて、食事やおやつを一緒に作って一緒に食べる。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。